交通結節点機能強化検討部会について

資料2

1．概要

■持続可能で利便性の高い公共交通網を形成するため、中心部と各地域拠点を結ぶ基幹公共交通軸の特性に応じた機能強化及び各軸上の乗換拠点における各交通手段間の連携にハードとソフトの両面から取り組むことで、円滑に移動できる公共交通ネットワークを構築を目的とするもの。

2．今年度の検討状況

現況

■交通結節点機能強化業務委託で課題整理・対策を検討中

＜委託内容＞

・新水前寺駅周辺や上熊本駅周辺など本市の主要な交通結節点について、空港アクセス鉄道やTSMC進出等の社会環境の変化による交通機能への影響を踏まえ、各交通モードが連携し、各拠点間をスムーズに行き来できるような仕組みを検討。

・検討にあたっては、公共交通やまちづくり等様々な観点から交通結節機能強化に資するソフト対策及びハード対策の両面から検討

＜実施状況＞

・各交通結節点の利用者に対し、利用実態及び改善ニーズ（表１）を把握するためのアンケート調査を実施（アンケート回収数：691人）

・周辺自治体との連携に向けた協議

・各交通事業者との意見交換（交通局、共同経営推進室、JR九州、熊本電鉄）

＜課題＞

・周辺自治体との連携も踏まえた広域的な視点にたった課題整理や新たな需要等を想定した対策検討に時間を要している。

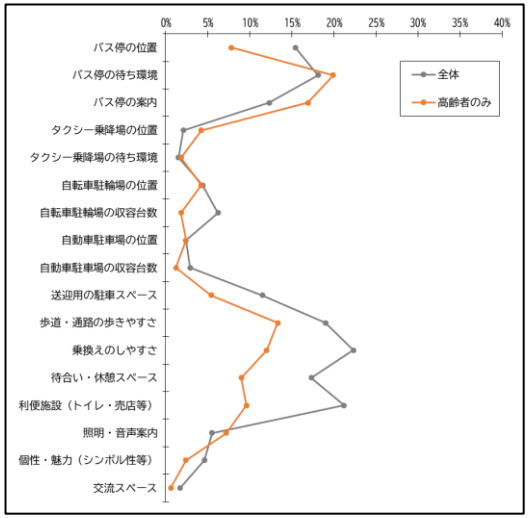


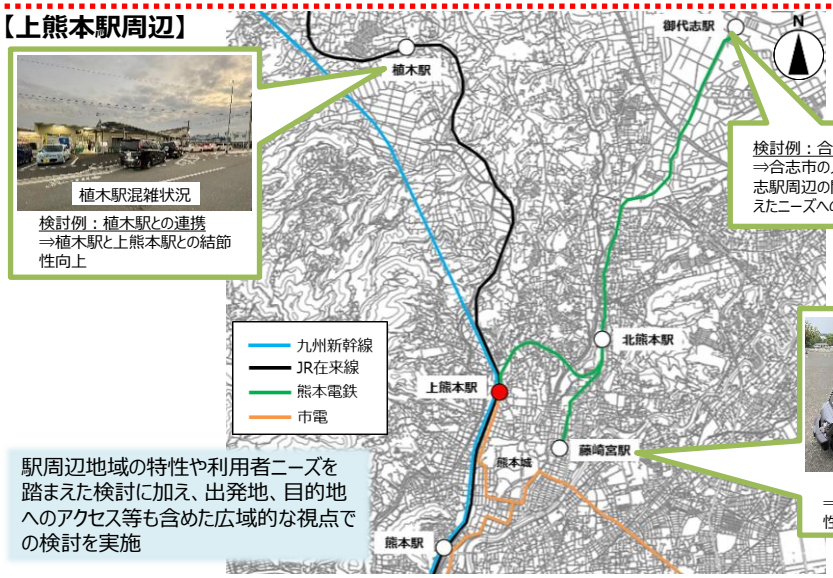
表１：改善ニーズアンケート結果

3．令和５年度の取組

■重要な交通結節点である上熊本駅、新水前寺駅、健軍電停における交通課題の整理及び短期及び中長期対策の検討

■課題整理、対策検討後の令和5年６月に部会を開催予定

【上熊本駅周辺】



植木駅混雑状況

検討例：植木駅との連携
⇒植木駅と上熊本駅との結節性向上

検討例：合志市との連携
⇒合志市の人口増、御代志駅周辺の開発等も踏まえたニーズへの対応

検討例：グリスロの接続
⇒中心市街地へのアクセス性向上

駅周辺地域の特性や利用者ニーズを踏まえた検討に加え、出発地、目的地へのアクセス等も含めた広域的な視点での検討を実施

【新水前寺駅周辺】

新水前寺駅混雑状況

新水前寺駅前電停混雑状況

■利用者の改善ニーズ

	上位3項目	備考
通勤通学利用者	①公共交通相互の乗換えのしやすさ：30.0% ②バス停の位置：28.1% ③歩道・通路の歩きやすさ：21.3%	
その他目的利用者	①歩道・通路の歩きやすさ：18.1% ②バス停の位置：16.4% ②バス停の待ち環境：16.4%	
全体	①公共交通相互の乗換えのしやすさ：23.9% ②バス停の位置：23.2% ③歩道・通路の歩きやすさ：19.9%	

JRから市電への乗換えにおける積み残し改善に向けたバス停位置等の検討を実施

【健軍町電停周辺】

健軍町電停混雑状況

市電延伸を見据え、健軍町電停周辺の結節機能強化の検討を実施